大崎市病院事業広報誌

市民病院だより

市民が安心できる医療の提供

37
2025.11

マイナ受付が便利です

患者さんの医療情報の適切な把握や、医療現場の負担軽減のため、当院ではマイナ保険証での受付を推進しています。本院は入り口付近に設置していますので、受付前（初診・再診・入院）にマイナ受付を行ってください。また、各分院・診療所では窓口に設置しています。簡単に受付できますので、ぜひ積極的にご利用ください。

第7回

ふれあい健康フェスティバル

自分の体を調べよう

簡単な測定や検査を受けることができます。

- 身長・体重・血圧・体組成測定
- 骨量測定
- 血管年齢測定
- 血糖測定　など

体験コーナーが充実

医療に関する体験ができます。

- **薬の調剤体験**
  お薬の調剤体験ができます。
- **AED 講習**
  AED の正しい使い方が学べます。
- **ユニフォーム試着**
  医者や看護師の制服を着て写真撮影ができます。
- **3D 画像**
  放射線機器で撮影した 3D 画像を見ることができます。

緊急車両がやってくる！

救急車と消防車と一緒に写真撮影ができます。

特別ステージ

- **健康講話**
  当院医師が健康促進に役立つ講話を行います。
  ぜひ足を運んでみてください！
  10：00 ～腎臓・高血圧内科医師
  11：00 ～小児科医師
  ※いずれも１５分程度

その他イベント盛り沢山

- ふれあい縁日
- がんサロン
- 認知症（オレンジカフェ）
- 高精度放射線治療装置見学
  ※参加人数：先着 10 名から 15 名程度（予定）

キッチンカーもくるよ！

パタ崎さんとふれあえるかも？！

2025 11.29 sat 9:00-12:00

入場・体験 無料

お問い合せ　大崎市民病院総務課　ふれあい健康フェスティバル担当
☎0229-23-3311　8:30 ～ 17:15（土・日・祝日を除く）

市民病院だより
大崎市病院事業広報誌
「市民病院だより」Vol.37
2025 年 11 月発行

大崎市民病院
〒989-6183　大崎市古川穂波三丁目 8-1
TEL　0229-23-3311　FAX　0229-23-5380
URL　https://www.h-osaki.jp

地域医療連携拠点施設の整備について

整備の目的

令和5年10月に大崎地域を構成する1市4町（大崎市、色麻町、加美町、涌谷町、美里町）で締結された「大崎地域の医療提供体制の確保に係る連携協約」に基づいて、地域の抱える課題である「夜間診療体制の整備」「新興感染症の感染拡大に備えた平時からの体制整備」「専門知識共有による地域全体のスキルアップ」等の打開策を図るため、地域医療連携拠点施設（以下「拠点施設」といいます。）を大崎市民病院本院の敷地内に整備するものです。

整備スケジュール予定
（令和７年９月末現在）

- 着工：令和7年11月
- 竣工：令和8年度末
- 開設：令和9年度上半期

施設の概要

拠点施設は大崎市民病院本院の南東側に建設します。

1階には、現在古川千手寺町地区にあります大崎市夜間急患センターの機能を踏襲し、救命救急センターと連携した夜間急患体制を構築するほか、感染症対応スペースも整備します。3階には、教育・研修と能力開発向上のための研修室や、オンライン診療を行うための居室を整備します。地域の医療連携体制の強化を進めて、地域の皆さんが安心して医療を受け続けることができる体制の確保に努めます。

3階　研究・研修フロア
- 研修室
- オンライン診療スペース

2階　管理フロア

1階　診療フロア
- 夜間急患センター
- 感染症対応スペース

夜間急患センターイメージ

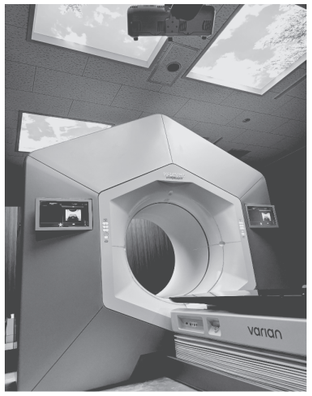
拠点施設外観イメージ

拠点施設整備期間中の駐車場利用について

工事用スペースの確保のため、整備期間中、現在の来院者用駐車場スペースの一部を縮小するとともに、現在の職員駐車場（古川第五小学校となり）の一部を来院者用駐車場としてリニューアルする予定です。このような駐車場の変更等に関する情報については、工事の進捗に合わせ院内の掲示板や病院ウェブサイト等で随時お知らせします。大変ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

来院される方におかれましては、公共交通機関の利用や送迎での来院、午後の診療枠の活用、前日採血など、混雑緩和へのご協力を併せてお願いいたします。

放射線治療装置が新しくなりました！



令和7年8月から、本院の放射線装置2台のうち1台を更新しました。放射線治療装置は、がん治療に使用する医療機器です。体の外から放射線でがん病変を狙い、がん細胞を縮小させたり消滅させたりすることができます。

今回導入しました「Halcyon（ハルシオン）」（Varian（バリアン）社製）は、東北地方では当院が初導入の高精度放射線治療装置です。従来の装置に比べ、

- 従来の6割の時間で、精度が高い治療を提供
- 治療中の患者さんの圧迫感を軽減し、安全面にも配慮された構造

など、優れた特徴があります。さらに治療室内も改装し、自然の中を演出した開放的な空間に生まれ変わりました。

これからも心と身体にやさしい放射線治療の提供を目指してまいります。

入院セットのレンタルサービスを開始しました！

患者サービス向上と、感染対策の強化のため、令和7年10月から、入院セットレンタルサービスを導入しました。

入院セットは、入院の際に必要となる衣類、タオル類、日用品、紙おむつ類を、利用した個数にかかわらず、日額定額制のレンタルでご利用いただけるサービスです。ご家族の皆様の入院準備や洗濯などの手間なく、いつでも清潔なものを安心して利用することができます。

お申し込みは、本院においては1階の受付窓口か、入院時にお渡しするリーフレットに記載の二次元コードから可能です。また、各分院においては病棟でのお申し込みとなります。詳細については、当院のウェブサイトをご覧ください。

詳細はこちら

入院セットに関するお問い合わせ

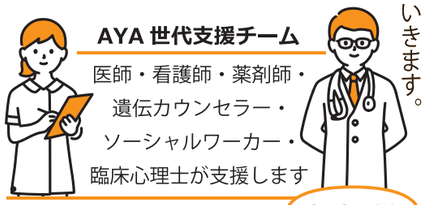
株式会社エラン
TEL　0120-919-821
受付時間　９時から２１時

「AYA（アヤ）世代」のがん患者さんを支援します！

「AYA（アヤ）世代」とは、主に15歳ごろから30代までの世代を指し、思春期・若年成人を表す英語の頭文字をとったことばです。AYA世代は学校生活や就職、仕事、結婚、妊娠、子育てなどで生活が大きく変わる人生の節目の年代のため、患者さん一人ひとりに合わせた支援が必要となります。

大崎市民病院本院では、「AYA世代支援チーム」を設置し、AYA世代のがん患者さんとご家族への支援に力を入れています。病気や治療による身体やこころ、生活の悩みや不安について一緒に考えていくチームです。

AYA世代の患者さんが治療を受けながらより良い生活を送れるよう、主治医チームや連携機関と協力して支援していきます。



AYA 世代支援チーム

医師・看護師・薬剤師・遺伝カウンセラー・ソーシャルワーカー・臨床心理士が支援します

相談の例

- がんの治療のこと
- 外見・からだの変化のこと
- 学校・仕事のこと、ご家族・子どものこと
- 妊よう性（妊娠するための力）のこと
- 遺伝・遺伝子検査のこと